

承認番号	2020-043
研究課題名	肝胆膵手術後 <i>Aeromonas hydrophila</i> （エロモナス・ハイドロフィラ菌）検出例の多施設共同研究
研究の意義・目的	<i>Aeromonas hydrophila</i> （エロモナス・ハイドロフィラ菌）は、腸炎を引き起こす食中毒菌である。腸管感染症をきたす場合も軽微な症状が多いとされるが、まれにガス壊疽を伴う軟部組織感染や、重篤な敗血症を併発するといった報告も見られる。敗血症を併発した場合、その致死率は高く、極めて重篤な経過をたどるとされている。一方、この細菌による肝胆膵外科手術後の敗血症での死亡例は、症例報告レベルではいくつか見られる。しかし、多施設で症例を集積した報告はない。そこで、肝胆膵外科手術後にこの細菌が検出された症例の、術後経過を多施設で検討し、敗血症にいたるリスク因子を明らかにすることを目的とした研究を実施します。
研究を行う期間	承認日から2021年3月31日まで
研究対象者の範囲	2008年1月1日～2017年12月31日までに大阪市立大学医学部附属病院肝胆膵外科において肝胆膵疾患に対して手術が行われた患者のうち、 <i>Aeromonas hydrophila</i> が細菌培養から検出された患者
お願いする内容	共同研究機関に頂いた試料・情報を提供します。 他の施設が共同研究の代表施設として研究いたします。
	検査データ、診療記録等
頂いた試料・情報の提供方法	特定の個人を識別できない形で提供します。
頂いた試料・情報の管理について責任者	滋賀医科大学 外科学講座 講師 飯田洋也
この研究を行っている施設（共同研究機関）	滋賀医科大学 外科学講座 飯田洋也 大阪市立大学大学院医学研究科 肝胆膵外科 久保正二 大阪大学大学院医学研究科 消化器外科学 江口 英利 関西医科大学 外科学講座 海堀昌樹 大阪医科大学 一般・消化器外科 林 道廣 廣川文鋭 近畿大学医学部 外科学講座 中居卓也 和歌山県立医科大学 第2外科 上野昌樹 奈良県立医科大学 一般・消化器外科 野見武男 京都府立医科大学 消化器外科 生駒久視
代表施設のURL	滋賀医科大学外科学講座 http://www.shiga-med.ac.jp/~hqsurge1/index.html
研究の成果を公表する方法	学会および論文発表を行う。
研究に協力をしたくない場合	下記に連絡することでいつでも本研究への参加を拒否できます。また、研究への参加を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。
連絡先	電話 06-6645-3841 大阪市立大学大学院医学研究科肝胆膵外科学 久保正二